

日  
刊

# JP新東京

No.1554

2015年3月2日(月)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

## 組合員の思いにこたえる誠意ある回答を

### 2015春季生活闘争要求書を各社へ提出 =3月19日(木)の回答指定日に向け交渉を開始する=

中央本部は、2月24日「中央春季生活闘争対策本部（中央闘争本部）」を設置し、闘争体制の確立をはかってきています。

本日、中央闘争本部は、日本郵政グループ主要4社に「2015春季生活闘争要求書」を提出し、春闘交渉をスタートさせました。

要求内容は、「第14回中央委員会」で決定した下記の項目です。  
(主な項目を掲載)

- ☆正社員の一時金を年間「4.3月」とすること
- ☆正社員の基準内賃金を一人平均2%（約6,000円）引き上げること
- ☆月給制契約社員の基本月額を「6,000円」引き上げること
- ☆時給制契約社員の時間給を「40円」引き上げること
- ☆(新)一般職への登用要件を緩和し、登用数を拡大すること
- ☆長時間労働を抑制し、時間外労働の縮減など総実労働時間の短縮を徹底して取り組むこと
- ☆労働契約法の改正に伴い、有期雇用契約労働者の無期労働契約への転換の、早期協約化をはかること

支部・職場では、組合員・家族の署名行動に全力で取り組んでいただき、本部はその取組みを力強いバックアップとして、不退転の決意を持って交渉に臨むこととします。

2月19日～20日に開催した第14回中央委員会にて決定した2015春闘方針に基づき、2月27日、「2015春季生活闘争要求書」を提出し、第1回目の団体交渉を行いました。以下、要求書提出にあたる小俣委員長申し入れの要旨。

1月29日に、春闘をテーマとした連合と経団連の定期懇談会が行われ、大きな意味での労使の共通点は、経済の好循環に向けて2順目を確かなものにしなければならないということであった。

昨年の14春闘の妥結時に、今春闘は一企業の賃金交渉ではなく長引くデフレからの脱却と日本経済の好循環を生み出すこと、そして、社会問題となっている雇用の不安定化などを解消し、3年目を迎えた東日本大震災からの復興再生などをはじめ日本全体を再生し大きな一步を踏み出すことにあると申し上げた。立場は違えども、日本の労使が向かっている方向に誤りはないと確信している。そして、日本社会において、さらに広がりつつある格差などの解消、正社員として働き普通の生活ができる環境、一人ひとりの消費を拡大し活力ある社会をつくることなどに向けて、すべての企業が最大限努力することなくして大きな目標を達成する道はないと考えている。

加えて、郵政グループに集う40万人強の働く者が、賃金という待遇の改善のもとに消費行動を拡大することが、日本経済を大きくけん引し、めぐり巡って郵政グループの収益改善につながると信じている。

この秋には株式上場を控えている。上場に向けた不安要素として、社員の待遇を抑えることによって収益をつくる企業に将来性があるとステークホルダーが判断するのか、上場前に待遇改善ができなければどうなっていくのか。このような不安が解消されないとすれば、労働組合として上場に向けて慎重な判断を行う場面が生じるのではないかと危惧している。

先に開催した第14回中央委員会では、「今年こそ特別手当を加えて4月に戻るのではと期待していた。フロントラインはゆうパックが増えているのになぜ収益に結びつかないのか」など、仕事に対する努力と結果の乖離に落胆の色が隠せないなどの発言があり、本部が示した春闘要求案に対し、その実現を強く求めるものであった。

これまでの4年間を振り返ると、組合員一人ひとりが懸命に営業努力を行い、お客様の信頼に応えるために仕事をしてきたとの自負がある。だからこそ、今春闘にかける組合員の思いは特に強いものがあり、その思いに応えるためには、上場後の働き方に自信と希望が持てる環境をつくりだし、これから社会に出ようとしている若者たちにも、郵政グループの一員になりたいと思っていただける会社にしていくことが、今、ここにいる労使に与えられた責任ではないかと考えている。

今春闘の要求は、一時金の水準回復を軸に、物価上昇に見合った月例賃金のアップ、働き方の見直しを進めながらの時間短縮の推進、そして政策制度改善の3つの柱にもとづき、組合員の強い思いを込めさせていただいた。

今後、具体的な交渉に入るが、組合員・家族の切実な要求に対し、経営陣の真摯な経営判断と誠意ある回答を、3月19日にグループ一体で示すことを強く要請する。

2015春季生活闘争要求書の内容は壁に掲示しています。

第11回 JP労組「退職者の会」東京主催

# 「忘れてはならない!東京大空襲」 2015東京平和集会に行こう

1945(昭和20)年3月9日深夜から10日未明にかけて東京の下町を襲った米軍の焼夷弾爆撃により火の海となり一瞬のうちに10万人以上の命が奪われました。100万戸の家屋が焼失、多くのひとがけがをして、親を亡くした子どもたちが戦災孤児になりました。東陽町駅周辺も焼け野原となり犠牲者4000名近くを空き地に一時埋葬しました。

あれから70年…安倍自民党政権は、集団的自衛権行使を合憲としたり武器輸出、沖縄米軍基地を拡大強化、自衛隊の海外出動を促進させようと動き出しています。また、来年の参議院選挙後から平和憲法である9条を改憲していくことも狙っています。民主主義への暴挙であり戦争政策推進へのきな臭さがただよっています。

新東京支部としては戦争政策に反対するためにも、JP労組「退職者の会」東京主催の第11回「3・10忘れてはならない!東京大空襲」東京平和集会に現退一体で取り組んでいきます。みんなで参加しよう。

**日時:2015年3月10日(火)**

**集合:12時00分～献花・納骨堂慰靈**

**集合場所:東京都慰靈堂(墨田区横網1丁目)**

**再結集 全体写真撮影:12時30分 移動開始:12時50分**

**平和集会:本所地域プラザ4階多目的ホール  
(歩いて10分程度)**

**13時00分～終了16時00分を予定**

**(昼食を軽く食べてから参加しましょう)**

**みんなで作った千羽鶴を持っていきます。みんなで参加しよう。**

# 『決定版 東京空襲写真集－アメリカ軍の無差別爆撃による被害記録－』特別展 戦後70年にふりかえる東京空襲写真展 江東区北砂・戦災資料センター

この写真展には、『決定版東京空襲写真集』に収録した写真のうち、警視庁カメラマンの石川光陽氏撮影の写真と、東方社のカメラマン菊池俊吉氏、林重男氏、後藤種吉氏が所蔵していた東京空襲写真、から代表的な写真約130点を展示しています。この中には、東京大空襲・戦災資料センターの研究により、新に発見されたり、撮影した空襲の月日や場所が特定されて、初めて展示される写真も含まれています。その代表的なものは、1945年3月10日の夜間下町大空襲を九段の東方社屋上から撮影した写真、3月10日の大空襲で焼失した上野の不忍池の弁天堂、および下谷の忍岡国民学校と大正寺、1945年4月13～14日の大空襲で被災した雙葉高等女学校の聖堂とジャンヌダルク像とレリードの聖母子像、1945年4月13～14日の大空襲で焼失した池袋の東京鉄道教習所焼跡での生徒たちの体操、焼跡の飯田橋に建つバラックの店、1945年2月19日のアメリカ軍のB29爆撃機の墜落による渋谷区千駄ヶ谷5丁目の火災とその消火活動、現在の西武池袋線桜台駅付近などです。70年前、東京は廃墟となつた…。

～4月12日（日）

問い合わせ Tel 136-0073 江東区北砂1-5-4 北砂・戦災資料センター

TEL:03-5857-5631 FAX:03-5683-3326

## 特別展「ゴジラと福竜丸～想像力と現実」

都立第五福竜丸展示館～3月22日（日）

国民的人気怪獣、ゴジラが誕生したのは1954年のこと。この年の3月1日、巨大水爆実験により第五福竜丸が被ばく、乗組員は放射線障害に、たくさんの漁船が原子マグロを水揚げし、放射能の雨が全国に降りそそいだ。

そんな中で着想されたのが、核実験により呼び覚まされた太古の怪獣ゴジラ。それは人間に襲いかかり破壊の限りをつくす。吐き出す霧は放射能…ゴジラは水爆の化身、ヒトは自らつくり出した破壊の極地ともいべき核爆弾で滅びるのであろうか…。しかし人びとは声をあげ、水爆実験中止、原水爆反対は世界にひろがった。第五福竜丸展示館でゴジラに関する企画をおこないたいと思っていたそうだ。1954年そして2011年が私たちに聞いかけるもののは…。第五福竜丸の被ばく60年最後の企画展とヒロシマ・ナガサキから70年の最初の企画展。福竜丸展示館 TEL:03-3521-8494

日刊	JP新東京	No. 1556	2015年3月4日(水)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部			
		03-5606-6784	内線 4353

## 築地でマグロを食べて考える

先日、深夜明けで、築地にランチにいってきました。  
久しぶりに築地市場内に入りましたが、外国人も多く、凄い人出でした。  
どのお店も凄い行列でしたが、幸い、お目当ての米花さんには最後の一席で入れました。

コアな築地ファンには有名なこのお店、看板に「うなぎ 米花」とある通り、うなぎ屋さんですが、実は海鮮丼や焼き鳥丼も有名だったりします。

当日は海鮮丼を頼んでみましたが、特大のボタンエビ、蝦蛄が数尾にマグロやら、ブリやら大きく分厚く切られた切り身がたくさん載っていました。マグロは大間産だそうです。ネタはその日の入荷によって変わるそうです。

どのネタも旨みがあって美味しい時を過ごしました。

昨今、本マグロ（クロマグロ）の資源減少が叫ばれて久しいですが、海外漁船の乱獲、日本でも産卵区域付近での一部漁港で巻き網漁で幼魚も含め一網打尽で獲ってしまうやり方が問題のようです。

適切な資源管理をして美味しい魚をいつまでも食べたいものです。  
北洋のノルウェーでは資源管理を徹底し、また漁業者に安定した収益をもたらすシステムが構築されています。恒久的な資源確保に向けた取り組みを政府、漁業関係者だけでなく我々消費者もいかなければなりません。

# 2015 春闘速報

第2号 2015.3.2

## 積極的な「人への投資」に向け闘争を展開

JP労組中央春季生活闘争対策本部

### グループ経営陣に強く申し入れを行う

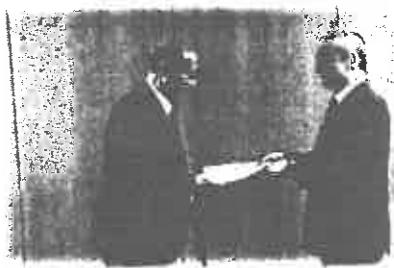
2月27日（金）、中央本部は要求書提出にあたり、小俣委員長より組合員の春闘への強い思いを申し入れました。それを受け、日本郵政（株）西室社長よりグループ会社を代表してコメントが出されました。

#### 【小俣委員長申し入れ（要旨）】

日本社会において、消費を拡大し、活力ある社会に向けて企業が最大限の努力をすることが必要である。

これまでの4年間を振り返ると、組合員一人ひとりが懸命に営業努力を行い、お客様の信赖に応えるために仕事をしてきたとの自負がある。今春闘にかける組合員の思いは特に強いものがあり、その思いに応えるためには、上場後の働き方に自信と希望が持てる環境をつくりだすことが、今、ここにいる労使に与えられた責任ではないかと考えている。

組合員・家族の切実な要求に対し、経営陣の真摯な経営判断と誠意ある回答を、3月19日にグループ一体で示すことを強く要請する。



《西室社長に要求書を渡す小俣委員長》

#### 【日本郵政、西室社長コメント】

日本郵政グループ、とりわけ日本郵便株式会社の経営は依然として厳しい状況にある。JP労組の要求の思いは理解しつつも、現下の厳しい経営状況を念頭に置きつつ、要求に対する回答については、慎重に検討させていただきたい。

本部は厳しい労使交渉に向けて、「人への投資」を前面に打ち出し、厳しい生活実態にある組合員・家族の切実な要求実現に向けて、全力で交渉に臨むこととします。

日 刊	JP新東京	No.1557	2015年3月5日(木)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部			
	03-5606-6784	内線 4353	

## 2015・春レク「牛久シャトーカミヤ」

# 支部バーべキューレーク のお知らせ

三寒四温の季節を経て、春が近づこうとしています。  
新局へ向かう方・現局へ残る方・その他諸々の方・ご家族を含め、  
満開の桜（予定）の元で交流を深める場としてバーべキューレークを  
催します。詳しくは支部執行委員まで。

日時：2015年4月5日（日）

場所：茨城県牛久市・牛久シャトーカミヤ

集合：新東京郵便局前9時00分

（出発9時30分）

移動：大型バスを手配します

現地着予定11時00分

会費：組合員本人（大人）2000円

　　家族・OB（大人）1000円

　　子供はすべて .....無料

バスに乗る人数を集約します。

第一次集約は3月28日（土）

最終締め切りは4月3日（金）18時までとします。

## クロネコメール便利用顧客への対応

日本郵便より、クロネコメール便利用顧客（個人・小口事業所）への対応について説明がありました。

具体的には、下記のとおりであり、お客様のリスクを最大限排除するため、レターパックを含めた通常郵便を勧奨していくこととし、ゆうメールやゆうパケット特約による取り込みは原則として行わないとの方針のもと、顧客への周知・案内を行っていくというものです。

本部は、年度末に向かっていくなかで、より効率的に顧客周知を行うよう求めるとともに、信書リスクを排除するための事前確認等の徹底に向けた社員周知を丁寧に行なうよう求めました。会社は、より効率的に顧客周知を行なっていくとともに、信書リスクの排除に向けた事前確認の徹底についての社員周知等をしっかりと行っていくとの回答を示しました。

本部は、一昨日提出した「2015年度 郵便・物流事業 営業方針（案）に対する意見表明」のとおり、競合他社の動向を踏まえた具体的な対応の考え方を示すよう求めているところです。そうしたなかで会社から示された対応の考え方は、顧客の取り込みを最優先するものではなく、顧客のリスクを最大限排除していく対応方針となっていることから、一定共通認識をもって受け止めることができると判断し、ひとまず本件について了としました。

今後は、「2015年度 郵便・物流事業 営業方針（案）に対する意見表明」の早期整理に向けて精力的に交渉を積み重ねるとともに、顧客周知および営業推進の状況等を注視し、必要な対応をはかることとします。

### 【ヤマト報道発表(1/22)対策】クロネコメール便利用顧客（個人・小口事業所）への対応

2015年2月26日  
郵便・物流営業部

ヤマトの1/22の報道発表を受け、お客様の信書リスクを最大限排除した上で、個人・小口事業所のバラ出しメール便に対して  
レターパックを含めた通常郵便を勧奨していくに当たって、各チャネルにおいて以下の周知・案内を展開

#### 1 趣旨

ヤマトが信書封入リスクを理由としてクロネコメール便の廃止を報道発表していることから、個人・小口事業所のバラ出しメール便を当社に取り込んでいくに当たっては、当社もヤマトと同様にお客さまの信書リスクを最大限排除するためにも、レターパックを含めた通常郵便を勧奨していくこととし、ゆうメールやゆうパケット特約による取り込みは原則として行わない（※）

※対象とするメール便の差出数が特約の条件（500個／年以上）を満たす場合で、内容品に信書が含まれていないかの事前確認を徹底する場合は可

#### 2 通常郵便の勧奨に当たっての周知・案内

チャネル	対象（総バイ）	対応	広告宣伝施策
個人（切手類販売所でゆうパック取扱をしていないCVS）	セブンイレブン ファミリーマート等	・切手類販売所契約局（要請により貰受局も連携して対応）	・販売所用A3ポスター（又は販売所用B5チラシ） 信書、通常郵便、切手販売を訴求 約13万枚
個人（上記以外の切手類販売所）	7~8万販売所		・販売所用B5チラシ（又は販売所用A3ポスター） 信書、通常郵便、レターパック、切手販売を訴求 約400万枚
個人（窓口）		・局窓口	・窓口用A4チラシ 信書、通常郵便、レターパック、切手販売を訴求 約250万枚
個人	5,000万世帯		・外務ポスティングB5チラシ 信書、通常郵便、レターパック、ゆうパック持込誘導 約1,438万枚
小口事業所	500万事業所	・外務小口事業所用A4チラシ 信書、通常郵便、レターパック、切手販売、後納ボストインを訴求	約600万枚

#### 3 スケジュール（予定）

3／4（水）～23（月） 物流センターから郵便局あてチラシの到着

#### 4 その他

中小口・大口事業所のメール便に対しては、従来どおりのゆうメールやゆうパケット特約による奪還活動を継続して行なうが、ゆうメールやゆうパケット等のメール便サービスによる信書封入リスクについての当社の姿勢も問われることから、内製品に信書が含まれていないかの事前確認、信書リスクの説明等の徹底を改めて図ることとする。

また、4／1以降、ヤマトもクロネコメール便利用顧客に対して新サービスの案内や運賃の見直し等を行う予定であることから、営業に当たっては、ヤマトのお客さま対応の動向を把握しながら、

日刊JP新東京

No.1558

2015年  
3月6日(金)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

資料館などはどのような状況なのかを紹介します。

広島

平和を希求するシンボルとしての「原爆ドーム」のほか、平和記念公園の中に「広島平和祈念資料館（原爆資料館）」が一九四九年に開館されている。

長崎

巨大な「平和祈念像」が建立されているほか、一九五五年開館の「原爆資料展示室（国際文化会館内）」、一九七五年の被爆三〇周年記念の「原爆資料センター」となり、一九九六年開館の「長崎原爆資料館」に引き継がれている。

一九四五（昭和二〇）年三月九日深夜から一〇日未明にかけて現在の墨田・江東・台東・中央区を中心に襲った米軍の焼夷弾（しょういだん）爆撃により火の海となり一瞬のうちに一〇万人以上の命が奪われました。

一〇〇万戸の家屋が焼失し、

多数の負傷者、親を亡くした孤児が東京にいました。

あれから七〇年。  
いま安倍政権によつていつでも自衛隊が海外派兵がおこなえ  
るような危険な状況がつくられ  
つつあります。

いまこそ戦争がいかに悲惨か  
を学び、戦争につながる動きには反対していきましょう。

沖縄

歴史に学んでいきましょう。

戦争の惨状を語り継ぐ各地の本島南部の摩文仁の丘に外國

人を含むすべての犠牲者の氏名を刻んだ「平和の礎（いしじ）」が建立されているほか、一九七五年に「沖縄県平和祈念資料館」が建設され、二〇〇四年に現在の資料館が設立された。

大阪  
一九八九年に大阪府・市の共同出資による財団法人「大阪国際平和センター」が設立され、一九九一年に大阪城公園内に「大阪国際平和センター（ピースおさか）」が開館している。

### 東京は？

三月一〇日を「東京都平和の日」とする条例が一九九〇年都議会（鈴木知事）で成立した。同時に「東京都平和記念館（仮称）」を建設することになり、関

係予算の計上とともに多くの都民から戦災・空襲被害の資料や証言が提供された。

しかし、石原都知事になり「都の財政は厳しい、展示内容のうち論議が不充分な事実がある」との都議会決議を理由として「凍結」されたまま、今日に至っている。

### まだまだある問題。

- ・空襲による被災者の追跡調査は無し
- ・国による死者の氏名調査も無し
- ・国による戦災追悼碑も無し・資料館、記念館も無し
- ・被災者への謝罪、補償、援護措置も一切無し

（退職の会資料より）

J P 労組退職者の会は、戦後70年の今年も「3・10忘れてはならない！東京大空襲」東京平和集会を開催します。

新東京支部は現退一体で取り組んでいきます。  
みんなで参加しましょう。

日 時 3月10日（火）12時20分集合  
場 所 東京都慰靈堂（墨田区横網町公園内）

献花・慰靈参拝後、本所地域プラザ4階ホールにて  
平和集会（ビデオ鑑賞、朗読劇、トークなど）

# 東京北部郵便局開局に伴う 訓練等の実施計画について

## ①事前見学会②役職者別訓練③業務ハーサル

東京支社より、東京北部郵便局開局に伴う訓練等の実施計画（案）について説明がありました。

東京地本は、これまで5月4日に開局となる東京北部郵便局に関する情報については、早期に周知するよう求めてきた経過にあり、今回、事前訓練の実施計画（案）について提示してきたものです。

今回の訓練は、5月4日発令の異動予定者・第一候補者全社員を対象に①「事前見学会」（通勤経路の確認（シャトルバスの乗降口）・施設見学等）の実施、②「役職者別訓練」（課長代理以上3日間、主任・一般社員2日間、期間雇用社員2日間）を実施し、それぞれの役職等に応じた必要な訓練を行う内容となっています。

**対象者は5月4日発令者**

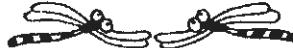
### ①「事前見学会」

★対象者 社員及び期間雇用社員

4/13(月)～4/19(日)の6日間 時間9:00～12:00 4時間出張

○通勤経路の確認、○シャトルバス乗降口の確認、○施設見学

4/15(水)は、実施なし



### ②「役職者別訓練」

★課長代理以上の役職者

4/20(月)～4/22(水)の3日間 時間8:30～17:15の1日8時間

・訓練内容

基礎となるメールフローや機械類のリーダー訓練の他、業務運営の核となる指導者に対する訓練。

★主任・一般社員

4/23(木)、4/24(金)の2日間 時間8:30～17:15の1日8時間

## ・訓練内容

業務フロー、機械操作等の基礎訓練の他、実機と模擬ゆうパックを使用した実作業訓練。なお、講師は、指導訓練及び社員を覚えることを兼ねて課長代理以上役職者が行う。

訓練者供出元局の労働力確保が困難となることから開催日を分け供出元局の負担軽減を図る。

### ★期間雇用社員



#### 訓練1

4/25(土)、4/26(日)の2日間 時間8:30～17:15の1日8時間  
訓練2

4/27(月)、4/28(火)の2日間 時間8:30～17:15の1日8時間

## ・訓練内容

主任・一般社員と同じ

### ③「業務リハーサル」



社員及び期間雇用社員

4/30(木)、5/1(金)の2日間 時間8:30～17:15の1日8時間

全社員がそれぞれの役割分担でゆうパックの入りから出までを模擬ゆうパックを用いて動作確認を行う。

※運送受託者の訓練も兼ねて、参加を呼び掛ける予定

③「業務リハーサル」では模擬ゆうパックを使用して実際の作業を行う予定です。

東京地本としては、必要な事前訓練がありますが、この事前訓練は同じ時間帯での集合訓練が多く、訓練日の新東京及び東京多摩局の業務運行が心配されます。現在、夜勤帯の業務のみを勤務している社員への十分な説明が必要なことから、計画段階で十分なシミュレーションを行い、現場との往復運動を積み上げて実施するよう求めました。

東京支社は、「異動予定者の不安払拭のために事前見学会・事前訓練を計画した。特に訓練日の両地域区分局の業務運行の確保について、支社社員による応援体制を構築していること、個々人の訓練日についても勤務指定作成段階から準備しているなど、日々の業務運行と開局準備を同時並行で行う難しさはあるものの、それぞれ万全を期していきたい」回答しました。

新設拠点局「東京北部郵便局」のことをお近くの組合役員まで…。

# 東京大空襲から70年

日刊

# ア新東京

No.1560

2015年  
3月10日(火)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

## 節目の年を向かえ 平和について考え方

70年前の今日、1945年3月10日は第二次大戦中に、アメリカ軍によって東京への大規模な空爆攻撃が行われた日である。この一晩だけで10万人以上の死者を出し、罹災者は100万人を超えたといわれている。だが、近年になつて多くの写真資料が発見さ

れ、この日以前にも大規模な空爆が行われていたことが知られるようになつた。

先日、江東区北砂にある「東京大空襲・戦災資料センター」を訪れた。ここは都などの公的機関が運営しているものではなく、民間募金などによつて建てられた私設

の資料センターだ。だから建物も決して大きくはないし、展示物の数も種類も豊富とはいえない。しかし、当時の惨状を知り考へるには充分だと思う。

私が訪れた日は、新たに発見された空襲被害の写真を収めた書籍が刊行されたということで、普段とは違う写真を展示しているということだった。

展示写真の内容は筆舌に尽くしがたく、目を覆いたくなるようなものもあつた。町並みは跡形もなく焼き払われ、人は焼夷弾の炎によつて、そのままの形で炭のようになつていていた。特に、子どもを抱いた状態で焼かれてしまつた母子の写真には、一層胸が締め付けられる思いがした。

空爆範囲も多岐にわたり、銀座、

原宿、神田、日本橋、駒込、立川、八王子、それに資料センターのある砂町地区も甚大な空爆被害があつたとのこと。

これはアメリカ軍が関東大震災での被災を分析し、より被害を与えるやすい地域として震災の被災地域と同じ場所を空襲目標にした為だ。また、アメリカ国内に日本家屋を建て、そこで焼夷弾爆撃実験を行つて効果を確認したことから、目標も軍事施設ではなかつたことがわかる。それがこの空爆を、より悲惨なものにしてしまつたのだと思う。

当日は、8歳のときに空襲を体験された一瓶治代さんが講話をしており、その結びの言葉がとても印象的だった。

「戦後70年が経ち、当時を直接

語れる人が減つてゐる。戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝えるために『語り部』を育てる必要がある。

平和であるからこそ命は繋がり、輝くことができるのだから」

いまは町並みもすっかり変わつてしまい、当時を物語るものは殆ど残つておらず、それを語つてくれる人も減つてゐる。その状況は、私たちが戦争の悲劇の上に、いまの平和を生きていることを忘れてゐるのではと考えさせられる。

墨田区横網の東京都慰靈堂には

空襲犠牲者が納骨されてお

り、本日は一般開放されて

いる。



## 決定版 東京空襲写真集

70年前、東京は廢墟だった。広島・長崎への原爆投下や沖縄戦と並び、市街地を標的とした爆撃で民間人に大きな被害を与えた東京大空襲。

歴史の影に埋もれたかもしれない事実が1400枚を超える写真に写し出されています。

興味のある方は新東京支部平和文庫まで。

組合員の皆さん協力の下、平和への祈りで作られた千羽鶴を持つて参列する。

戦争のない平和な日本を見るこ

となく、命を落としてしまわれた人々を想い、平和とは何かを考える、そんな一日があつても良いのではないか。

※C※

日刊	JP新東京	No.1561	2015年3月11日(水)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部			
TEL 03-5606-6784 内線 4353			

# 決して忘れてはならない

4年前の今日、3月11日 午後2時46分、東日本大震災は発生しました。

本日、東日本大震災から4周年を迎える、ここ日刊紙の書面をもって、震災によって失われた人々とその遺族に対し、改めて深く哀悼の意を表します。

東日本を襲った巨大地震とそれに伴う津波は、2万人を超す死者、行方不明者を生じました。今なお多くの被災者が、被災地で、また避難先で困難な暮らしを続けています。さらにこの震災により、原子力発電所の事故が発生し、放射能汚染地域の立入りが制限されているため、多くの人々が住み慣れた地域から離れることを余儀なくされています。いまだに自らの家に帰還する見通しが立っていない人々が多いことを思うと心が痛みます。

この4年間、被災地においては、人々が厳しい状況の中、お互いの絆(きずな)を大切にしつつ、幾多の困難を乗り越え、復興に向けて懸命に努力を続け

ています。また、国内外の人々がこうした努力を支援するため、引き続き様々な形で尽力していることを心強く思います。

被災した人々の上には、今も様々な苦労があることと察します。この人々の健康が守られ、どうか希望を失うことなくこれからを過ごしていかれるよう、長きにわたって、私たちJP労組組合員だけではなく、1人1人が心を一つにして寄り添っていくことが大切だと感じます。そして、この大震災の記憶を決して忘れることなく子孫に伝え、防災に対する心掛けを育み、安全な風土を築くことを目指して日々進んでいきたいと思います。

また私たちは、東日本大震災の経験から多くのことを学んだのではないかと感じています。自然の破壊力のすさまじさ、人を思いやる気持ちの大切さ、いかなる困難をも乗り越え、前に進もうとする人間の強さ。

震災により失ったものは余りにも大きく、受けた傷はとても深いものがありますが、復旧・復興という一つの目標に向け、人と人との結びつきが生まれたのも事実です。

この絆を紡ぎ、一日も早い復旧・復興を成し遂げ、そして活力と魅力ある未来を次代につないでいくよう、被災地に1日も早く安らかな日々の戻ることを共に願い、追悼の言葉といたします。

「ひとつに共に歩んでゆこう！」

日刊	JP新東京	No.1562	2015年3月12日(木)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部			
	03-5606-6784	内線 4353	

## JP労組退職者の会のご案内

昨年、郵政グループの新たな退職者の会が日本郵政グループ労働組合（JP労組）の内部組織として設立されました。

現役・退職者のによる一体的な運動・運営を促進することで、退職者の皆さまの暮らしがより充実したものとなるよう全力を尽くしていきます。

郵政グループ退職者の方のご入会をよろしくお願ひ致します。

☆年会費は、2500円です。

JP労組退職者の会の年会費は年額2500円とし、連協および支部における活動経費の財源とします。

初年度の会費は、現金でお支払いください。次年度からは、振り込みとなります。

☆慶弔・弔慰金制度

会員の慶弔に対する組織としてのお祝いおよび弔慰金として、JP労組退職者の会より支給されます。

- |       |       |
|-------|-------|
| ①喜寿祝い | 5000円 |
| ②米寿祝い | 5000円 |
| ③本人死亡 | 5000円 |

※詳しくは、支部執行委員または分会役員まで

## マイカー共済に入ろう 加入隨時募集中

割安な掛金で安心した充実補償を得られる自動車保険です。事故の際の示談代行や相談などの「損害調査サポート」も充実しています。他社から切り替えても無事故割引(等級)は継承しますので、ぜひ検討してみて下さい。

ポストライフ サービスセンター(マイカー共済専用)

電話 0120-562-100 (無料)

9時00分～17時30分 平日のみ

## 年金共済「ゆとり」プランの紹介

退職後のゆとりある生活設計のために、年金共済「ゆとりプラン」入りませんか。年金の受け取り方法は7種類から選択出来ます。予定利率は1.25%での運用です。

退職時に積み増しもOK。税制上の優遇もあります。月払い掛金は2000円から、ボーナスは10000円からとなっています。

加入申し込みは毎月できます。

## 野球サークル『新東京』のお知らせ！！

野球サークル『新東京』が、2015年始動します。野球に興味がある方、体を動かしたい方は、参加してみてくださいね！

日時：2015年3月25日（水）

10:00～14:00

場所：夢の島野球場 10面



日 刊	<b>JP新東京</b>	No.1563	2015年3月13日(金)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部			
TEL 03-5606-6784 内線 4353			

## 火災共済・自然災害共済の見直しについて

皆さまのご協力により、2015年1月1日の契約より火災共済・自然災害共済は全労済へ契約移行が完了しました。

ところで火災共済・自然災害共済については、構造区分の見直しや新たな特約・タイプの新設等の制度改定が行われ 2016年1月1日以降効力開始契約より新制度での運用となります。

構造区分については現在「木造・モルタル等」と「鉄筋コンクリート」の2区分となっていますが新制度では「木造構造」「鉄骨・耐火構造」「マンション構造」の3区分になります。

それに伴い火災共済・自然災害共済に加入している組合員の皆様宛に、今月からたても構造区分の確認をするためのご案内をご自宅へ送付することとなりました。送付物の内容は、「建物構造区分確認書」と「建物構造区分確認用チラシ」の2つです。

「建物構造区分確認書」は、4月30日までに提出いただき、7月頃より更新関連の書類を発送いたします。火災共済・自然災害共済のご加入者全員に発送いたしますので、内容を確認のうえ必ず返信用封筒でご返送ください。

なお、JP共済生協のホームページに、建物の構造区分が確認できる「建物構造区部確認ガイド」を用意しております。このガイドを利用しますと、大変わかりやすく確認できますのでご利用ください。



# JP共済生協火災共済 ご加入の組合員の皆さまへ



JP共済生協では火災共済にご加入の皆さまに建物の構造区分のご確認をお願いしております。



JP共済生協火災共済にご加入いただき、ありがとうございます。

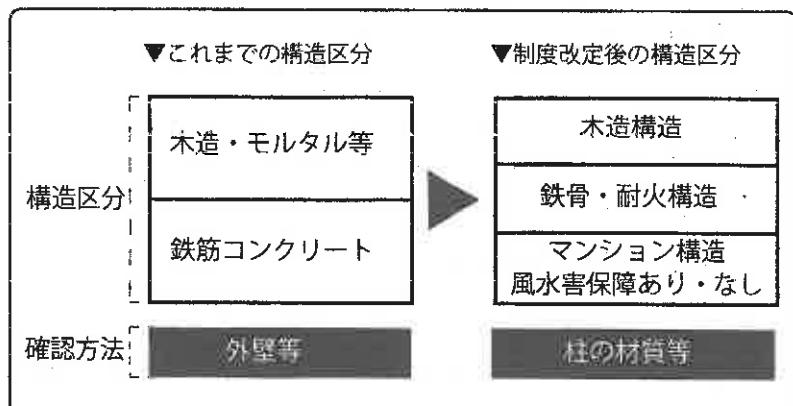
JP共済生協では、組合員の皆さまの様々な保障ニーズにお応えできるよう2016年1月に制度改定を実施します。制度改定に伴い、既にJP共済生協火災共済にご加入の組合員の皆さまには、建物の構造区分をご確認いただくための案内「制度改定にともなうご契約建物の確認のお願い」を3月頃に発送します。

## なぜ、「建物の確認」をするの？

JP共済生協火災共済はこれまで「木造・モルタル等」、「鉄筋コンクリート」の2種類の構造より、掛金を決定していました。

しかし、近年では木造構造でも耐火性能の高い住宅が増加傾向にあり、また組合員の皆さまからもマンション専用の火災共済を望む声が同様に増加しています。

このような現状を踏まえ、制度改定後は「木造構造」、「鉄骨・耐火構造」、「マンション構造」の3つの構造区分とし、掛金も構造区分に応じた掛金設定にします。そのため、お住まいの住宅構造によっては掛金が変わる可能性があるため、「建物構造区分の確認」をしていただくことが必要になります。



ご不明な点などがあれば、全労済火災共済建物確認センターにお問合せください。

全労済火災共済  
建物確認センター



0120-846-031

毎日9時～19時  
(12月30日～1月3日を除く)

到着した書類をお手元にご準備のうえ、お電話ください



JP共済生協

日本郵政グループ労働者共済生活協同組合(ポストライフ)

取扱団体：日本郵政グループ労働者共済生活協同組合（JP共済生協）

契約引受団体：全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）

日刊  
**ア新東京**

No. 1566

2015年  
3月18日(水)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

# 安倍政権の暴走予算

## 政治と暮らしが数字から考える



くるものとは・・

### \*年金

衆院本会議で可決され参院に送付された2015年度予算案。ふたを開けてみれば安倍政権の国民いじめがよく分かる。簡潔に言うなら「社会保障をバツサリ切り捨て大企業を優遇し、軍事拡張と原発推進で強い国づくり」といったところか。

2004年の小泉政権時に決めた「マクロ経済スライド」が初めて導入される。これは年金額を目減りさせる仕組みで、年金の少ない受給者にとっては厳しい措置になる。この導入と過去の物価下落分の削減で1・4%の実質削減となる。この仕組みは今後30年間続けるとしている。

過去最大の総額96,3兆円の新年度予算案から見えてくるものとは・・

### \*医療

新たに70歳になる人から医療費窓口負担が1割から2割に増える。75歳以上の人には後期高齢者医療制度の低所得者向け特例軽減制度が廃止される(原則17年から)。負担は2倍から10倍越え。865万人が負担増となる。

### \*介護

介護保険から事業者に支払う介護報酬を2・27%引き下げる。介護報酬の引き下げにより人手不足がより深刻になることが懸念される。また、介護保険料は約550円ほど値上げする(65歳以上の平均)。介護サービスの利用料負担も1割から2割の負担増となる(一定所得以上)。

一日600円の値上げとなる（16年度に100円、18年度に100円上げる）。紹介状なしで大病院を受ける患者は、5千円から1万円の負担がかかる（16年度から）。

### \*生活保護

「住宅扶助」は14年度に對して32億円削減。「生活扶助」は260億円削減となり、暖房代となる「冬季加算」も34億円の削減だ。

### \*雇用

雇用維持の目的とした「雇用調整助成金」を6割カットして193億円にする。

### \*教育

14年度比1・3%減の5兆3613億円とし、教職員数を100人ほど純減させる。

### \*大企業減税

財界などは、日本の大企業は税負担が大きいというが、各種の優遇税制のお陰で実質的な負担率は14%で、中小企業の25%より軽くなっている。

中小企業など7割が赤字で減税の恩恵を受けるのは3割。その大企業の内部留保は285兆円にものぼる。

再稼働へ向けた「新規制基準」対応に102億円。停止状態の高速増殖炉「もんじゅ」の維持管理などに196億円。

### \*軍事費

軍事費は安倍政権3年連続の増額で、14年度比で2%下げる。金額にして1・6兆円の減税となる（来年度は2・51%の引き下げ）。

イージス艦2隻の建造に1680億円。ステルス戦闘機F35の6機分1000億円。オスプレイ5機516億円。無人偵察機グローバルホーク3機分の構成品に154億円。水陸両用車AAV7を30両で203億円。その他にも沖縄で大反対されている辺野古新基地関連費用に1736億円計上している。

海外で戦争ができる国づくりへ向けて布石を打つ安倍政権。政治への关心と監視を私たちは怠るまい。（I）

## ゆうグローバルエクスプレス (UGX) サービスの全国拡大について

### 1 概要

これまで、一部郵便局で試行実施していた、ゆうグローバルエクスプレス(以下「UGX」といいます。)について、2015年4月1日(水)から支店統合局、郵便専門局及び旧集配センターの全てで本格実施します。

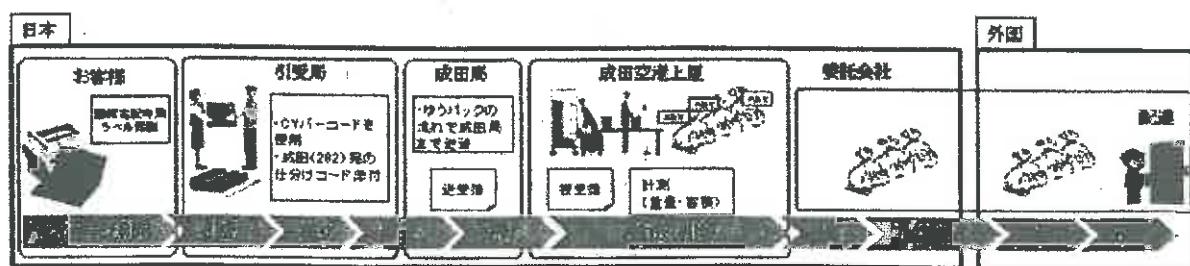
### 2 UGX のサービス概要

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 引受け及び配達が記録される外国宛て航空扱いの国際宅配便サービスです。</li> <li>● 引受時:荷送人にUGX受取書を交付します。</li> <li>● 運送時:国内の状況は追跡情報システムにより、外国での状況は委託会社のウェブサイトにより、確認が可能です。</li> <li>● 配達時:配達証に荷受人の署名をいただいて配達します。</li> <li>● 各種サービスの問合せは、<u>サポートデスク(0120-09-5931)</u>で対応します。</li> </ul> <p>※ UGXは貨物利用運送事業法上の「荷物(貨物)」であり、郵便法上の「郵便物」ではありません。</p>
事前の手続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 荷送人は、事前に国際郵便マイページサービスへ会員登録を行う必要があります。</li> <li>● 荷送人は、取扱郵便局の後納利用承認を受ける必要があります。</li> </ul>
ラベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 荷送人がマイページにより作成したUGX専用ラベルを貼付します。</li> </ul>
大きさ及び重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大きさの制限…長さ1.5m、長さと長さ以外の方向に計った横周との合計3m</li> <li>② 実重量又は容積重量のいずれか重い方の重量が、実重量については30kg以内、容積重量については68kg以内であること(容積重量は、荷物の容積を5,000㎤当たり1kgとして換算することにより求められます。)</li> </ul>
取扱郵便局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支店統合局、郵便専門局及び旧集配センターの全て</li> </ul>
対象国	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 49か国(郵便イントラに掲載する「国際宅配便条件表」を確認してください。)</li> </ul>

運賃	● 専用の運賃料金が適用されます(郵便局では算出不要です)。 ※ UGX の運賃料金は、「実重量」と「容積重量」のいずれか重い方の重量に基づいて算出されますが、郵便局では重量の計測及び運賃の算出は不要です。
運賃割引	● 差出しの都度の割引制度はありません。ただし、特約により、荷送人は特別運賃の適用を受けることができます。
運賃支払方法	<u>料金後納のみ</u>
付加サービス	● 保険扱い、関税元払及びリチウム電池運送
荷送人から徴収する特別な費用	① 関税元払に関する費用…名宛国での立替関税及び関税元払手数料 ② 処理費用…返送料、転送料、廃棄手数料及び保管料
損害賠償金額	● 損害要償額の申出がない場合は、荷物1キログラム当たり 19SDR 又は 1 万円のいずれか高い方を限度とする実損額を賠償します。 ● 差出しの際に1万円を超える1万円又はその端数ごとに 50 円の割合で算出した額を追加料金として支払うことで、最高 200 万円までの損害要償額を設定することができ、損害要償額を上限とする実損額を賠償します。損害要償額は、内容品の実価を超えることができません。
損害賠償事由	① 亡失又は毀損…送達途中に亡失又は毀損した場合は、荷送人が差出しの際に申し出た損害要償額を限度とする実損額を賠償します。 ② 遅延…遅延が生じた場合は、運賃を限度とする額を賠償します。
注意事項	● 信書、現金、個人情報を含むもの、貴重品、航空危険物(非危険物扱いとされるリチウム電池を除きます。)等は送ることができません。

### 3 UGX オペレーションの流れ(特徴)

- (1) 国際郵便マイページから作成した送り状のみ使用可能です(後納のみ。)。
  - (2) 引受後、仕分ラベルを貼付し、通常のゆうパックと同様の流れで委託会社への受け渡しを行う郵便局まで運びます(国際交換局には送付しません。)。
- (参考:引受から海外配達までの流れ)



刊  
新東京

No.1568

2015年  
3月20日(金)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

# 定期的な分会会議を開催、 第10回一普分会会議報告

3月2日(月)、第10回分

代議員からありました。

会会議を組合室で開催しまし

中央委員会の議案書審議がメ

た。勤務の都合で分会幹事が集  
まる日を調整するのが大変で  
したが、多くの幹事が集まり意  
見集約を行いました。

インとなっていたこともあり、  
今春闘における現場の思いや願  
いをしつかりと発言してきたと  
の報告がありました。他には、

まずは報告事項として、新春  
の支部ボーリングレクの報告か  
ら入り、2月7日に行われた支  
部委員会の報告が当日出席した

その後は、メインの議題とし  
て定年退職送別会の話し合いが  
行われました。今年は、60歳  
定年退職、再雇用満了による退  
職、勧奨で退職となる方々がお  
り、退職者の勤務や日程の確認  
場所の確保や当日の役割分担な  
どが話し合われました。

郵政に人生を捧げ、勤め上  
げた先輩方に喜んでもらえるよう  
活発な意見集約が行われ、分会  
会議を終えました。



## 1普分会

# 退職送別会の お知らせ

板尾文生さん 菅生洋幸さん  
中島弘明さん 河内清さん  
井上勉さん 西田耕治さん

3月末に1普分会の板尾文生さん・菅生洋幸さん・中島弘明さん・河内清さん・井上勉さん・西田耕治さん・の6名が定年退職（河内さん勧奨退職）再任用の牛山秀一さん、上野光二さんのお2人が今年度で退職をすることとなりました。

大変長い長い間、人生の大半を郵政生活で送り、そして激動の中と共に働き、共に汗を流してきました。

1普分会としては、仕事の先輩、そして人生の大先輩方の劣をねぎらう意味をこめ、盛大な送別会を開催したいと思います。勤務の関係上なかなか難しいとは思いますが、ご参加お待ちしております。

日にち： 2015年3月30日（月）

時間： 18:20集合（18:30乾杯）

場所： 居酒屋いっき「東陽町店」

〒135-0016 江東区東陽2-5-14グランコール1F  
東西線東陽町駅 2番出口徒歩2分 TEL 03-3649-6567

会費： 4000円（記念品代込み） ゆうメイト3000円

3月27日（金）締切

出欠は分会役員までお願いします

日  
刊



No.1569

2015年3月23日(月)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

## 2015春闘交渉妥結

「年間一時金 3. 8月」、「正社員ベア 1, 000円」

「月給制ベア 1, 000円」、「時給制資格給の改善」

別途、労使交渉の上「特別手当」として追加支給する

= 特別手当の支給の考え方を明確にさせる =

集まった春闘署名 (137, 531 枚、351, 979 筆)

2015春季生活闘争は、2月27日の要求書提出以降、JP労組の具体的な考え方を主張するとともに、特に、一時金・月例賃金の引き上げや期間雇用社員の待遇改善を要求の柱に掲げ、「人への投資」を前面に打ち出してその実現に向け会社に強く求めてきました。

第一次回答では、不誠実で後ろ向きな回答に対して激しく抗議と再考を求め、緊急の抗議行動を各機関に要請するなど、再度真剣な経営判断を強く求めてきました。

3月19日の回答指定日を迎え、最終局面において、この間、組合員・家族の切実な声が凝縮された春闘署名 (137, 531 枚、351, 979 筆)、職場集会による決議文 (1, 240 枚) および抗議レタックス (2, 935 通) などの組合員のバックアップを力にして、中央闘争本部の総力を挙げてあらゆる手段を講じ経営陣に強い決断を求め、その結果として最終回答が示され妥結整理しました。

### 《最終の団体交渉でのやり取りの内容》

西室社長：

「昨年度に引き続き、様々なレベルで本当に厳しい交渉が真摯に數十回にわたって積み重ねてきたところ。JP労組から今春闘も最優先課題として一時金の早期回復という課題が強く提起され、お示した回答は、今、会社としてできる最大限の回答であり、会社の業績を上げることが課題達成の唯一の道であることを改めて強調

しておきたい。J P 労組から『上場すれば会社は株主利益を優先し、社員への配分を少なくするのではないか』という強いご懸念をいただいた。労使が一致協力して増収増益を達成して、社員のモチベーションを高めるための配分に努力している企業は多数ある。郵政グループも労使が協力し、投資家にも評価される業績を上げれば、懸念を持たれていることは払しょくできると思っている。もちろん甘えは許されない。しかし、上場して経営の自由度を高め懸命に努力すれば、間違いなく社員の皆さんのが誇りを持てる立派な会社に発展する。私はその先頭に立って努力し、経営陣にも厳しく努力を求める約束を約束する。J P 労組の皆さんと一緒に力を合わせて上場を成功させ、地域社会に、国民の皆さんに、そして、世界に誇れる会社をめざしていきたい』  
との最終提示にあたての考え方を示しました。

**小俣委員長：**

「今春闘は、グループの株式上場を意識しつつ、2011春闘で苦渋の決断をした組合員の処遇を一定のレベルに回復させ、将来に向けた事業の発展とるべき公共サービスの創造への第一歩を踏み出す重要な交渉と位置付け、労使双方が最大限の知恵を出して交渉を行ってきたと受け止めている。労使交渉の結果は、要求内容との乖離が埋まらない項目もあるが、次年度以降に一定の希望を見出すことができる結論を得たと考えている」としたうえで、「民間大手が人への投資を積極的に打ち出し、デフレからの脱却と経済の好循環に向けて着実な成果を出している。日本の課題である少子高齢化社会を目前に、多くの企業が将来に向けて人材の確保や労働力不足に対応するため、初任給の改善をはじめ全体処遇の底上げを進めている。郵政グループにおいても現状の課題をしっかりと捉え、将来を見据えた必要労働力を確保するため、積極的な人への投資を要請して、最終回答をもって妥結することとする」  
と表明し、今春闘の妥結を受けた各社社長からの社員メッセージを発信することを確認しました。

本部は、組合員の強い思いを受け、回答指定日の妥結をめざして4.0月以上の一時金水準回復に向けた交渉を全力で取り組みましたが、「3.8月+特別手当」の回答は、要求額4.3月と乖離のある回答であり、組合員の期待に十分に応えた結果ではないものの、総合的に勘案し、会社としてもギリギリの経営判断としての回答であると受け止め、妥結することを表明して整理をはかりました。

※妥結内容詳細については壁に掲示中です。

日 刊	ア新東京	No.1572	2015年3月26日(木)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部			
	03-5606-6784	内線 4353	

## 2015年度物流ソリューションセンター の設置

日本郵便より、2015年度4月の物流ソリューションセンター（以下、LSC）の追加設置等について説明がありました。

なお、すでに整理をはかっている「郵便営業専担社員の処遇見直し」を踏まえた「物流ソリューションセンターに勤務する社員の基本給等」とあわせ、具体的に説明を受けた内容は別添資料のとおりであり、基本的な運営体制や社員配置の考え方等については、これまで整理をはかってきたとおりであるとしています。

本部は、あらためて、当該社員の希望に添った配属とするよう求めました。会社は、LSCへの配属にあたっては、本人の希望かつ本人の適性を踏まえるものとし、あわせて、本人に対しては物流ソリューション営業の意義、通勤時間も含めた職場環境等も丁寧に対話をした上で配属を進めていくとの回答を示しました。

本部は、営業専門要員の委嘱がされないまま、それぞれの郵便局において営業専担者として営業活動を行っている社員が存在することから、それらの社員を対象とはせず、すでに営業専門要員の任に就いている社員を対象に配属の検討を進めるよう求めました。会社は、営業専門要員としての委嘱のもと、その任についてきた社員からの配属を進めていくとの回答を示しました。

本部は、これまでのLSCの設置にあたり、「法人営業部（室）からLSCに配属され、変更後の基本給が変更前の基本給を下回る場合は、変更後の基本給が変更前の基本給以上となるまで基本給を保障する」との整理をはかっている経緯にあることから、法人営業部（室）からLSCに配属された社員はいるのか質しました。会社は、法人営業部（室）からLSCに3人配属しているが、昇任に伴い現給保障が必要ではなくなっている。それ以外は営業専門要員から配属しているとの回答を示しました。また、本年4月以降は、郵便営業専担社員の処遇見直しにより、法人営業部社員と営業専門要員の処遇を一本化するこ

ととなり、異動に伴う現給保障が必要になるケースは生じないとしています。なお、営業専担社員の処遇見直しにおいて企画職群3・4級の法人営業部社員を対象とした経過措置等を設けており、法人営業部からLSCへの配属があつた場合であってもその経過措置を適用するものであるとしています。

本部は、追加設置にあたっても、基本的にはこれまで整理をはかつてきたり配属等を進めていくものであり、あらためて特に、本人の希望かつ本人の適性を踏まえた配属としていくこと等について認識合せができたことから、本件について了としたところです。

今後は、追加設置に向けた準備状況とともに、引き続き物流ソリューション営業の推進状況等を注視し、必要な対応をはかつていくこととします。

## **2015・春レク「牛久シャトーカミヤ」 支部バーべキューのお知らせ**

**日時:2015年4月5日(日)**

**場所:茨城県牛久市・牛久シャトーカミヤ**

**集合:新東京郵便局前9時00分 (大型バス)  
(出発9時30分)**

**会費:組合員本人(大人) 2000円  
家族・OB(大人) 1000円  
子供はすべて .....無料**

**集約は3月28日(土)とします。**

**詳しくは支部執行委員または分会役員まで**

日刊  
**ア新東京**

No.1571

2015年  
3月25日(水)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

# 原発事故後、初の廃炉決定 と脱原発の一歩となるか？

関西、中国、九州の電力3社と日本原子力発電は、保有する老朽原発5基の廃炉を決定した。福島第1原発事故を受けて改正された原子炉等規制法は、原発の運転期間を原則40年とした。この規定に従って、電力会社が廃炉を決めるのは初めてだ。

老朽原発でも、原子力規制委員会の審査を受けて新しい規制基準

に適合すれば、最大で20年運転を延長できる。しかしこの5基は出力が小さく、運転延長しても多額の安全対策費に見合った利益が見込めず、採算の確保は難しいと判断したようだ。現在停止中の原発再稼働に向け、老朽原発の廃炉を進めることで安全重視の姿勢を印象付けしたいとの思いもあるだ

実際、関西電力は運転約40年の出力の大きい3基の再稼働審査を原子力規制委員会に申請した。政府が廃炉を後押しするため、電力会社に手厚い配慮をしたこと

も大きい。

電力各社は、これまで廃炉費用を電気料金に含めて回収してきた。利益と経費を電気料金に上乗せできる「総括原価方式」だ。電力会社は2016年の電力小売り全面自由化で、この総括原価方式は廃止して発送電分離を実施する予定だが、政府は廃炉費用の電気料金への転嫁を検討している。分離された送配電会社の送電線利用料に盛り込む案が有力だ。廃炉に関する会計規則も会計上の損失は一括計上しないで分割処理できる

よう変更し、電力会社の財務負担

も軽減した。

これでは一般利用者に加え、電力小売りの新規参入を狙う事業者にもしわ寄せがいつてしまう。

政府と電力業界は原発の利便性のみを強調し、原発に対する負の議論を避けてきた。廃炉の決定は、棚上げされてきたさまざまな問題を浮き彫りにするはずだ。

最大の難題は廃炉で生じる大量の低レベル放射性廃棄物の問題だ。汚染の程度で3種類に分類して一部は地中に埋設する計画だが、処分地のめどは立たず、処分方法の基準も整っていない

廃炉を進めるには燃料プール内の使用済み核燃料を移送する必要がある。処分地の決まらない現状では、敷地内のプールを拡充して長期間の保管となりかねない。

原子力規制委員会は使用済み核

燃料の処分地の基準選定に動いてはいるが、廃炉に伴う放射性廃棄物などの対応は電力会社に委ねられている。

廃炉は数十年にも及ぶ作業になるが、原子炉の解体技術はまだ途上段階だ。安全性を担保するには技術の確立や人材育成が欠かせない。廃炉で影響を受ける自治体の雇用や財政に配慮する措置も必要になる。

政府は昨年まとめたエネルギー基本計画で、原発を安定して発電できる「重要なベースロード電源」と位置付ける一方、原発依存度を可能な限り低減させるとした。

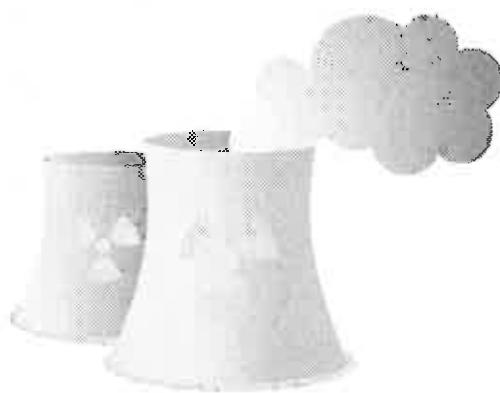
エネルギー政策の柱となる30年後の電源構成では、原発比率は15～20%を軸に検討するとして

いる。比率によつては、廃炉後の敷地に新たな原発を建設する「リプレース」が新たな論点になる可能性がある。

廃炉を促すはずの仕組みが、電力会社が原発を維持する手段や財源になつてはならない。

政府は、廃炉を契機に懸案を先送りしてきた原発行政を反省し、積極的な役割を果たすべきではないだろうか。

『E』



日刊  
**ア新東京**

No.1573

2015年  
3月27日(金)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

川柳

短歌・川柳と総評  
「JP労組新聞」159~164号より

# 安倍政権にもの申す

短歌

総評 水落博

- ・戦争はやらぬやらせぬ絶対  
に 子どもに銃を取らせて  
たまるか (北海道)
- ・改革の言葉聞かされ耳にタ  
コ 何を信じればいいとい  
うのか (岩手)
- ・公式発言だが言うべきを  
言つた。
- ・政治家発言への反発だろ  
う。

- ・绝望の中から小さな灯を探  
しだす (岩手)
- ・辺野古では海が悲鳴をあげ  
ている (広島)
- ・ジュゴンとも絆をむすぶ基  
地反対 (大分)
- ・旅先でも忙しそうな赤バイ  
ク (宮城)
- ・麻薬めく妖しいことば抑止  
論 (大分)
- ・英靈と言われて犬死したく  
ない (北海道)



## 総評 小沢信男

- ・天下の情勢は絶望的ながら、希望の芽はある。なければ生きていかれない。
- ・その沖縄の苦難、米軍基地増設との闘いは、自然界とも共生の祈りですね。
- ・基地の増設や軍備拡張が、いつたい何の抑止やら。消費税はすくすく伸びて、社会保障は削られて…。
- ・英靈が大死にか、観念の相剋はどうちもごめん、日々を大切に生きようではないか。

## 付録（付録）

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・人質の事件逆手に法整備<br/>(多摩市)</li> <li>・戦争はしないと武器を売り<br/>(立川)</li> <li>・ブロックが沖縄の心とサンゴを砕いている<br/>(東京)</li> <li>・道徳に点数をつける非道徳<br/>(横浜)</li> <li>・沖縄に顔向けられぬ幼児性<br/>(東京)</li> <li>・いつ届くアベノミックスのおこぼれが(川越)</li> <li>・防衛費最大にする平和主義<br/>(奈良)</li> <li>・武器輸出 積極的に平和破壊<br/>(所沢市)</li> <li>・東電は信頼さえも流し出し</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・何につけ総理の好きな有識者<br/>(川崎)<br/>(茅ヶ崎)</li> <li>・特養の入所待つ間によみの国<br/>(板橋区)</li> <li>・増えました診察券と顔のしわ<br/>(八王子)</li> </ul> |
|--|---|

### 本日18時より

東京北部郵便局にむけての  
意見交換会

組合員の英知を結集して課題などを洗い出し開局直前まで上部機関に意見具申していくこととしています。気軽に参加をお願いします。

日 刊	<b>JP新東京</b>	No.1574	2015年3月30日(月)
日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部			
	03-5606-6784	内線 4353	

日本郵便東京支社より、東京北部郵便局開局に伴う運送施設調整の一部修正について説明がありましたので周知いたします。

主な概要は、配備済ロールパレットの有効活用及び輸送効率向上を図るために、鉄製Ⅲ型～鉄製V型ロールパレット（高さ 2 メートルタイプ）の地域内運送便使用局を拡大するというものです。

## 1 拡大対象局等

起点局	拡大対象局《6 局》	現行使用局《8 局》
新東京・ゆうパック	目黒、世田谷、成城、玉川	銀座
東京北部	豊島、西東京	【小金井】【国分寺】 【小平】
東京多摩	—	あきる野、昭島、東久留米、 清瀬

注：現行使用局のうち【 】局は、現在東京多摩局起点便で  
使用し、東京北部局起点便に変更後も使用継続する局

## 2 実施月日

2015 年 5 月 4 日(月)

東京支社は、ロールパレットの有効活用を図る目的で、取り扱いの多い局を選定し、その中から実際に 2 メートルのロールパレットを各局で試行し、結果として問題が発生しなかった 6 局で活用ができると判断し決定したとしました。

東京地本としては、パレットの有効活用であり了とするところですが、これまで指摘していた「過積載」の危険度合いが高まるところから、関係部署への注意喚起はもとより、郵便輸送各社への十分な説明やもしもの場合の対応策についても十分な説明と周知を行うよう求めたところです。

東京支社は、地域区分局及び郵便輸送各社に対し、過積載とならないようきちんと指導（説明）していくとしました。

東京地本としては、引き続き過積載への対応を注視していくこととします。

## 「郵政未来研究会(みらい研)」の会員募集中

働くものの公正・公平そして安心・安全に働き暮らしていくことのできる社会と郵政事業を守り発展していく政策の実現を目指しJP労組の政治活動を推進していくことを目的に郵政未来研究会を設立しました。

郵政事業・税制・環境・教育・社会保障・平和…私達の暮らしと未来は政治と密接に関係しています。

私達の強い意志が公正な社会を創ります。 詳しくは組合役員まで…

## プルタブ回収運動で車椅子を福祉施設に送ろう!!

新東京支部から始まったプルタブ回収運動！！

休息室で飲んだ缶コーヒーや缶ジュースについているプルタブ…捨てればただのゴミですが回収すれば、立派な車いすに変身します。

一つ一つではちいさなプルタブ…みんなで集めれば大きな運動になつていきます。 詳しくは組合役員まで…

## エコキャップ回収運動で世界の子どもたちにワクチンを送ろう！

「エコキャップ運動」は、まだあまり聞いたことのない方もいるでしょうが、「ペットボトルのキャップ」を回収し世界の子どもたちにワクチン(ポリオなど)を提供している団体に寄付するものです。

一つ一つではちいさなエコキャップ…みんなで集めれば世界の子どもたちのワクチンになります。

みんなの力でエコキャップ回収運動を継続していきましょう。

詳しくは組合役員まで…

# 2015年3月31日 退職者のみなさん 長い間お疲れ様でした

本日定年退職を迎える組合員の皆様、誠におめでとうござります。

また、長い間組合活動にご理解ご協力いただきまして本当にありがとうございました。

これからもご指導ご協力をいただき、これからもJ.P.労組の仲間としてご指導ご鞭撻をいただきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

本当に長い間お疲れ様でした。これからも元気に第2の人生を過ごしてください。

再雇用なされの方は、新東京支部の組合員の1人として、こ

新東京支部 支部長 荒牧 栄司



## 「郵政未来研究会(みらい研)」の 会員募集中

働くものの公正・公平そして安心・安全に働き暮らしていくことのできる社会と郵政事業を守り発展していく政策の実現を目指しJP労組の政治活動を推進していくことを目的に郵政未来研究会を設立しました。

郵政事業・税制・環境・教育・社会保障・平和…私達の暮らしと未来は政治と密接に関係しています。 私達の強い意志が公正な社会を創ります。 詳しくは組合役員まで…

# 2015年3月31日退職者の皆さん 長い間お疲れさまでした

## 定年退職者

第二普通郵便分会	伊藤敏高さん	第二普通郵便分会	渡辺勝則さん
第一輸送分会	木田敏明さん	第一輸送分会	土田宏樹さん
第一輸送分会	村岡弘善さん	第一普通郵便分会	菅生洋幸さん
第一普通郵便分会	西田耕治さん	第一普通郵便分会	井上勉さん
第一普通郵便分会	中島弘明さん	第一普通郵便分会	板尾文生さん
第一特殊郵便分会	飯尾敬則さん	第二特殊郵便分会	遠山成人さん
第一ゆうパック分会	持田益司さん	第二ゆうパック分会	村井利幸さん
第二ゆうパック分会	黒岩直美さん	第二ゆうパック分会	下田恵一郎さん
第三ゆうパック分会	武田覚さん	第三ゆうパック分会	塙本松男さん
第三ゆうパック分会	田辺敏紀さん		

## 勧奨退職

第一普通郵便分会 河内清さん

## 高齢再雇用終了

第二普通郵便分会	野口健一さん	第二普通郵便分会	石川富士雄さん
第二普通郵便分会	溝口盛行さん	第二普通郵便分会	戸口公三さん
第一輸送分会	丸錢穣さん	第一輸送分会	伊藤昭一さん
第一輸送分会	戸田勇さん	第一輸送分会	原正男さん
第一輸送分会	除村栄一さん	第一普通郵便分会	牛山秀一さん
第一特殊郵便分会	小原秀樹さん	第一特殊郵便分会	渡辺富士男さん
第一普通郵便分会	岡村丈夫さん	第一普通郵便分会	上野光二さん
第三ゆうパック分会	中山義治さん		

また郵便企画部システム管理係の江上孝一さんが退職されることとなりました。